

**横浜 F・マリノスの試合において、誰もがサッカー観戦を楽しめる空間
「いちご presents フレンドリールーム」を設置（2024 シーズン第 4 回）**

当社は、人々の豊かな暮らしを支える「サステナブルインフラ企業」です。
当社は、2019 年から、「地域に根差したスポーツクラブ」を目指し、スポーツ振興に留まらず、地域と一緒に街をつくることを理念として掲げる、Jリーグのトップパートナーとして、共に地域の活性化に取り組んでおります。

当社は、Jリーグに加盟する横浜 F・マリノスのホームゲーム会場「日産スタジアムテラスボックス席」を活用し、「いちご presents フレンドリールーム」として、個室での観戦を必要とするお客様に提供させていただき取り組みを、2024 シーズンにおいても全 5 回実施予定です。



第 4 回目となる「いちご presents フレンドリールーム」を 8 月 11 日（日）に行われた横浜 F・マリノス vs ヴィッセル神戸戦において、実施いたしましたのでお知らせいたします。

フレンドリールームは、大きな音や照明を苦手とする知覚感覚過敏の症状や障がいがある方はじめ、ご病気や様々なご事情により一般席での観戦が困難な皆さまが安心してサッカー観戦を楽しめる部屋です。

一般席での観戦を断念せざるを得ない皆さまがいらっしゃる現状を踏まえ、誰もが気兼ねすることなく Jリーグを観戦してもらいたいという想いから、「いちご presents フレンドリールーム」を提供させていただきました。

「いちご presents フレンドリールーム」には、落ち着いて過ごしていただきながらチームの応援を心から楽しんでいただけるよう、パラリンアートの絵画や、横浜F・マリノスのキャラクターのぬいぐるみやユニフォームなどで装飾しました。

昨年から本取り組みを実施しており、これまで多くのご希望をいただいておりますが、横浜こどもホスピスよりご家族をお招きし、観戦をお楽しみいただきました。



■ 参加ご家族からのコメント

ちょうど一年前、はじめてサッカー観戦をさせていただき、感じたことのない熱気と選手達の激闘を生で観て「また行きたい!」と、そう言っていました。そうは言っても、感染に非常にシビアで、水分制限で脱水しやすい娘を、なかなか人が賑わう場所に連れていくことができず一年が過ぎてしまいました。

なので、このような体調面、感染面からも、安心安全な空間で、リラックスしてマスクを外して試合観戦出来ることが、幸せです。美味しい弁当を周りを気にせず安心な場所でゆっくり食べられることも、なかなか出来ないのが嬉しいです。ありがとうございます。

さらに今年は、猛暑だったため、バルコニーでサポーターや選手の熱気を感じて盛り上がり、暑さに耐えられなくなった時は、クーラーの効いた部屋から観戦させていただいたり、身体に負担なく楽しむことができました。

「選手の方々が、汗だくで頑張っていてカッコよかった!」と興奮していました。

そして、昨年はタイミングを逃して出来なかった「ビールの売り子さんからビールを買う」が、叶いました! はじめてのキックボードも楽しみました。

赤ちゃんの時から入院ばかりで経験の少ない娘にとって、嬉しいはじめての経験が沢山できた一日でした。明日から再び入院になります。

本来、もっと早く入院を勧められていましたが、「どうしてもこの試合を観てからがいい!」との意思で、この3週間は、当日まで体調がもってくれと願うばかりでした。

再び、観戦させていただき、大変感謝しております。ありがとうございました。

身体がどうなるか不安ばかりですが、また行ける日を目標に頑張ります!

当社は、横浜市や横須賀市にホテルや商業施設等を保有、運営しており、横浜市、横須賀市、大和市をホームタウンとし活動する横浜F・マリノスの社会連携活動との親和性が高く、横浜F・マリノスとともに、さまざまな取り組みを行っております。

当社は横浜F・マリノスと共に、今後もみんなが手を取り合う豊かな地域社会の創出を目指し、スポーツを楽しむ喜びと運動の機会を提供してまいります。

※ **本リリースに関するお問合せ先** **いちご広報担当** **03-4485-5515**

以 上